

化学工学分野の専門技術ベンダーであるPreFEED(本社・東京都目黒区、熊谷善夫社長)は、新たにインターネットを利用したeラーニング方式の化学工学教育サービスを開始した。時間や場所に束縛されず、空いた時間に自分のペースで自由に受講できることが特徴。顧客企業の要望があつて始めたものだが、出足は好調だという。化学業界において、エンジニアやオペレーターの高齢化にともなう技術継承が生産現場の緊急課題となつているなか、eラ

化学工学 eラーニングサービス開始

ネットでエンジニア教育

PreFEED

ーニングへの注目が大きく高まる可能性もある。

PreFEEDは、プ

ロセス産業での専門知識を生かし、プロセス開発とプラント運転に関する技術的課題などに対するコンサルティング、エンジニア向けの化学工学教育サービスを提供している企業。とくに教育事業に力を入れており、客先で行う

オンサイトトレーニング、教室を借りて受講生を集めるパブリックトレーニング、エンジニアの能力評価テストを行うベ

ンチマーケティングサービスなどを広く提供している。

今回のeラーニングもその一環で、時間に縛られずにいつでも自由に学びたいというニーズに応えたもの。基本的な知識を備えた中堅クラスのエンジニアを対象にしており、反応操作、気液系操

反応操作、気液系操作など マイペースで自由に学ぶ

作、粉体操作など、単位操作別に化学工学計算やプロセスモデリングの実践的な技術を修得することが出来る。

具体的には、ブラウザ上でパワーポイントの資料をみながら音声解説を聞くというかたちで講義が進むが、受講者は自分のペースで短時間ずつ受けることが可能で、何度でも同じところを学びなおすこともできる。受講の進捗管理はインターネットアクセス、質疑レポート提出で行い、各単元の完了はレポート提出・添削・採点で判定する。